

■第8次上山市振興計画 中間アウトカム指標一覧

基本施策	目標	目標値 (R9年度)	R6年度 実績	基本施策 所管課	施 策	中間アウトカム指標（単位）	R6年度 実績	所管課
2－1 健康	「普段健康だと思う」市民の割合	100%	60.6%	健康推進課	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加年数※4 ※4 不健康期間の短縮分を意味する（年）	男性0.1 女性0.2	健康推進課
						健康教室参加者数（人）	30,034	
					2－1－2 地域医療体制の維持	上山市平日夜間急病診療機関及び休日診療受入医療機関数（機関）	27	健康推進課
						広域連携による休日夜間診療所数（箇所）	1	
2－2 スポーツ	「運動やスポーツをする・観る・支えることが好きと思う」市民の割合	100%	58.0%	生涯学習課	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進	市総合体育大会及び総合型地域スポーツクラブ開催事業参加者数（人）	1,802	生涯学習課
						公共スポーツ施設市民利用者数（人）	192,844	
					2－2－2 スポーツを通じた地域活性化の推進	地域の子ども達との交流事業参加者数（人）	177	生涯学習課
						蔵王坊平アスリートヴィレッジ市民利用者数（人）	1,808	
2－3 介護予防	平均要介護期間	0年	男性 1.3年 女性 3.1年	健康推進課	2－3－1 地域支援事業の充実	生活支援サポーター数（人）	10	健康推進課
						要介護認定率（％）	20.3	
2－4 公的医療保険	特定健康診査受診率	100%	50.0%	健康推進課	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営	特定健診受診勧奨者の受診率（％）	50	健康推進課
						ジェネリック医薬品利用率（％）	88	

■第8次上山市振興計画 中間アウトカム指標一覧

基本施策	目標	目標値 (R9年度)	R6年度 実績	基本施策 所管課	施 策	中間アウトカム指標（単位）	R6年度 実績	所管課
2－5 地域福祉	「福祉について気軽に相談できる環境が整っている」と思う市民の割合	100%	32.7%	福祉課	2－5－1 地域で支え合う社会の実現	民生委員・児童委員を対象とした研修会の参加者割合（％）	83	福祉課
						福祉関係大会等の参加者数（人）	230	
2－6 高齢者福祉	「いきがいをもって活動・交流している」と思う高齢者の割合	100%	60.3%	福祉課	2－6－1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現	高齢者サロン参加者数（人）	4,354	福祉課
						配食・見守りサービス利用者数（人）	89	

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつ
くります」
2-1 健康

施策

2-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進

創生総合戦略

4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

方針

生涯を通じた健康づくりを推進していきます。

目標

1 疾病予防の推進

定期的に健康診査や各種検診が受けられるよう提供体制を整備し疾病の早期発見・重症化予防に取り組みます。健康診査結果データに基づき適時に介入し効果的な支援を行います。

また、感染症の予防啓発を行うとともに、今後も定期予防接種の接種率向上に向けた取組を行います。

2 健康を支える環境づくりの推進

ICTを活用したかみのやま健康ポイント事業を実施し、楽しく自然と健康づくりに取り組める環境づくりを推進します。さらに、健康づくりに関する啓発や健康教育・相談等を実施し、市民の健康意識の向上・主体的な健康づくりを支援します。

3 こころの健康づくりの推進

相談窓口の周知やこころの講演会などによる啓発事業、相談事業やこころの健康に関する人材育成などを行い、こころの健康づくりと自殺予防対策を実施していきます。

また、関係機関と連携しながら精神保健と自殺予防の包括的な地域ケアシステムの構築を目指します。

実績

1 疾病予防の推進

(1) がん検診を受けるきっかけを作り、病気を予防するために、がん検診が始まる40歳の方を対象に検診費用の助成を行い、検診にかかる負担を軽減し受診しやすい環境を整備しました。また、65歳以上の方を対象に肺がん検診を居住地に近い地区公民館で受診できる環境を整備したほか、通知による勧奨を行ったことで、受診者数は前年度比で272人の増となりました。法定年齢前の20-39歳に対しては健康診査を195人に実施、有所見者31人には保健指導を実施し健康意識の醸成や生活習慣病の発症予防に取り組みました。さらには乳幼児や高齢者の肺炎球菌ワクチンなどの定期接種について接種勧奨を行い、接種率向上につながる取組を行いました。

2 健康を支える環境づくりの推進

(1) 楽しく自然と健康づくりに取り組める環境整備としてかみのやま健康ポイント事業を実施し、1,613人が自主的に健康づくりに取り組みました。参加者には定期的に学びや効果が実感できる測定会を行うなど参加者の取組意欲、健康習慣の定着につながる取組を行ったほか、測定会から得られたデータから健康阻害リスクの高い方を抽出し転倒予防、低栄養改善につながる支援を実施しました。さらに、地区会・地域団体等と連携し、居住地に近い場所で健康づくりを学び、実践できる機会を創出し、延べ30,034人に支援を行いました。

3 こころの健康づくりの推進

(1) 困った時の相談窓口一覧について全戸配布やホームページ掲載を行い、相談窓口の周知を行いました。また各種相談事業のほか、児童・生徒向けのＳＯＳの出し方研修、教師・保護者向けのこころの健康づくり講演会、市職員や民生児童委員、企業向けのゲートキーパー養成講座を実施するなど、こころの健康に関する啓発や人材育成を行い、こころの健康づくりと自殺予防対策に取り組みました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加年数※4 ※4 不健康期間の短縮分を意味する	年	男性0.1 女性0.2	—	—	—
健康教室参加者数	人	30,034	—	—	—

指標の変化に対する分析

自主的に健康づくりができる環境整備と併せて健康についての学ぶ機会、自身の取組成果を体感できる機会を創出したことにより、健康行動を習慣化した市民が増え、不健康期間の減少につながったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

疾病予防に向けた検診体制の整備、健康教育、さらにはリスクの高い方には生活習慣改善への意識づけや行動変容につながる支援を継続してまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	保健対策推進事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

事業概要

市民の健康維持・増進施策について協議を行い、地域の特性を活かした健康づくりや健康データに基づいた実効性の高い健康支援を実施します。

目的

市民の健康に関する情報を一元的に管理して効率化や効果的な事業を展開し、市民の健康寿命の延伸を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	市民の保健衛生が推進されている状態	各関係機関と市民の健康づくりに関する協議が行われ、健康増進計画が推進されている状態	各関係機関と協議し、市民の健康づくり指針となる健康増進計画を策定しました。
活動指標	上山市健康づくり推進協議会開催回数	2 回	2 回
事業費（千円）		5,373	4,935

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

健康づくりの成果や目標の達成状況を検証し、関係機関と協議し健康課題解決に向けた実効性の高い事業を継続して実施してまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 地域精神保健事業費 予算科目 01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費

施策 2-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進 創生総合戦略 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備

事業概要

精神保健に関する相談や相談窓口の案内等を行い、こころの健康の保持増進を支援します。
自殺対策における取組として、対面型相談や若年層対策事業、普及啓発事業等を実施します。

目的

「こころの健康の維持増進」を支援し、「生きることの包括的な支援」を展開することで誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	市民がともに支え合いながら健康で心豊かに生活できる状態	自分自身の困り事が複雑化する前に、必要な相談につながるができる状態	困った時に相談できる窓口等の周知や、こころの健康に関する普及啓発を行いました。
活動指標	こころの健康に関する普及啓発	10 回	23 回
	上山市自殺対策連絡協議会の開催	1 回	1 回
事業費（千円）		837	746

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

こころの健康に関して、より多くの項目についてリーフレットを活用し、周知啓発を行ったため回数が増えたものです。

目標の実現に向けた今後の取組

関係機関と連携しながら、困った時に相談できる窓口等の周知や、相談事業、こころの健康に関する普及啓発などの自殺予防対策を推進していきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

健康推進課

事業

予防事業費

予算科目

01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・02予防費

施策

2-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進

創生総合戦略

4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備

事業概要

予防接種法に基づき、乳幼児や高齢者等の定期予防接種等を推進し、疾病の予防や重症化予防を図ります。

目的

予防接種法等に基づき、感染症の発生及びまん延を予防するため公衆衛生の見地から予防接種の実施やその他必要な措置を講じ、市民の健康の保持を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	適切な時期に接種できる状態	適切な時期に勧奨している状態	適切な時期に接種できるよう勧奨を行いました。
活動指標	乳幼児の定期予防接種勧奨回数	4 回	4 回
	成人男性風しん抗体検査の受診勧奨回数	1 回	1 回
	高齢者肺炎球菌予防接種の通知回数	2 回	2 回
事業費（千円）		175,994	147,502

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

適切な時期に接種を受けることができるよう接種勧奨を継続するとともに、関係機関とも連携し、接種体制を確保していきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	保健センター管理費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・03保健衛生施設費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備

事業概要

利用者が安全で快適に保健センターを使用するための維持管理を行うとともに、古い設備、建物の不具合箇所を中心に改修を行います。

目的

市民に対し、健康相談や保健指導、健康診査、その他母子保健事業などの地域保健活動を安全かつ快適に実施するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		2,440	2,078

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

市民が安全に使用できるよう、古い設備や建物等の更新・改修を行いながら適正に管理していきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	健康増進事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・05健康増進事業費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

事業概要

健康増進法に基づき、市民の健康維持・疾病予防・栄養改善を目的に地域の特色を活かした健康づくり事業を実施します。

目的

市民の健康意識を高めるとともに、生活習慣病の発症及び重症化を予防し、健康維持・増進、健康寿命の延伸を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	生活習慣病が予防され、健康的な生活習慣の獲得、健康保持・増進が図られている状態	一定程度の市民が各種健康教室等への参加や自主的な健康づくり等を行っている状態	健康ポイント事業を柱に自身の健康状態や取組の見える化の推進、生活習慣病予防に向けた各種健康づくり事業の実施、健診結果に基づき生活習慣病予備軍を対象に発症・重症化予防に向けた個別支援を行い、健康的な生活習慣に繋がる取組を実施しました。
活動指標	健康ポイント事業と連動した教室等の開催回数	16 回	19 回
	毎日ウォーキング開催日数	359 日	355 日
	生活習慣病予防に関する教室開催回数	8 回	8 回
事業費（千円）		13,668	10,202

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

健康ポイント事業で使用する機械器具の故障に備えて予算を計上していましたが、故障等の発生がなかったため執行額が減となっております。

目標の実現に向けた今後の取組

かみのやま健康ポイント事業を中心に健康づくりができる環境整備と健康無関心層の参加を促し自主的な健康づくりに繋がる実効性の高い健康教室を実施してまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 検診推進事業費 予算科目 01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・05健康増進事業費

施策 2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進 創生総合戦略 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

事業概要

疾病の早期発見に向けた検診事業を実施します。

目的

無症状のうちに早期に疾病を発見し、適切な治療を行うことで生活習慣病による死亡を減少させ、健康寿命の延伸を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	適切に検診を受け、疾病の早期発見、早期治療がされている状態	一定程度の市民が各種検診を受診している状態	子宮頸がん・乳がん検診、20－39健診に加えて、新規にがん検診のスタート年齢である40歳の方へ市独自の助成を実施し、検診の動機付け、意識変容、行動変容に繋がりました。
活動指標	各種検診に関する周知回数	12 回	12 回
	精密検査受診勧奨回数	4 回	4 回
事業費（千円）		34,328	26,653

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

職場での福利厚生を活用しての職域検診としてがん検診を受診した人が想定より多かったことにより、市の検診受診者が減ったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

特にがん検診が推奨される適正年齢の方を対象に効果的な媒体・手法で、がん予防についての正しい知識の普及、がん検診の重要性、受診勧奨を強化してまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	後期高齢者特定健康診査等受託事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・06特定健康診査等受託事業費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

後期高齢者の健康診査を実施します。

- （１）受診者数 1,500人
（２）受診機関 やまがた健康推進機構、市内医療機関

目的

健康診査を実施し、病気の早期発見を図り、重症化を予防するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	健康診査受診者が増加している状態	後期高齢者が健康に関心を持つ状態	後期高齢者が健康に関心を持てるように受診勧奨しました。
活動指標	未受診者への受診勧奨回数	1 回	1 回
事業費（千円）		19,848	19,823

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、健康に関心を持ち、健康診査を受診していただけるよう、受診勧奨を継続し実施します。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	後期高齢者保健・介護予防一体的実施業務 受託事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・06特定健康診査等受託事業費
施策	2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進	創生総合戦略	該当なし		

事業概要

山形県後期高齢者医療広域連合と市町村が協力して、後期高齢者の健康維持・フレイル予防に努める「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に取り組めます。

目的

介護予防を行う介護保険担当と、住民の健康づくりを行う保健衛生部門と健康診断等を行う広域連合が連携し、後期高齢者の健康維持・フレイル予防を推進するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	後期高齢者の健康が維持されている状態	後期高齢者の健康が維持されている状態	後期高齢者の健康が維持されました。
活動指標	通いの場の開催回数	50 回	76 回
事業費（千円）		3,215	2,905

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

医療専門職を配置し、きめ細やかな対応ができたため、開催希望地区の申請が目標より多くなり、開催回数が増加しました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、高齢者が健康に関心を持ち、介護予防につながるよう、積極的に地域で開催される通いの場に関してまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

健康推進課

事業

新型コロナワクチン接種事業費（繰越）

予算科目

01一般会計・04衛生費・01保健衛生費・02予防費

施策

2－1－1 生涯を通じた健康づくりの推進

創生総合戦略

4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

事業概要

新型コロナワクチン6回目及び7回目の接種記録についてマイナンバー情報連携のため、健康管理システムの改修を行います。

目的

予防接種法（臨時接種）等に基づき、新型コロナウイルス感染症の発生及びまん延を予防するため予防接種を実施し、市民の生命及び健康の保持を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		550	398

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

国民の利便性向上を図るため、予防接種記録のマイナンバー情報連携など、必要に応じて健康管理システムの改修を行っていきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	市政戦略課	事業	上山型温泉クアオルト事業費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・05健康増進事業費
施策	2-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進 5-1-1 健全な森林整備の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり クアオルト事業を通じた広域連携の推進

事業概要

恵まれた自然環境を活用し、市民の健康増進を目的に、認定コースやクアの道等の適正な維持管理など、年間を通して楽しく安全に健康づくりに取り組める環境の整備を推進します。

目的

クアオルト健康ウォーキングを中心に、地域資源を活かして市民が楽しく健康づくりに取り組める環境を整備し、市民及び市内事業者が本事業に積極的に関われるきっかけを作るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	市民や市内事業者が、クアオルトを正しく理解し、何らかの形で積極的に関わっている状態	市民が楽しく安全にウォーキングできる環境が整い、参加市民が回復する状態	市民が楽しく安全にウォーキングできる環境が整い、コロナ禍前と比較し、参加市民が徐々に回復してきました。
活動指標	クアオルト講座開催回数	40 回	29 回
事業費（千円）		4,920	3,402

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナ禍前と比較し、市内小・中学校や地区公民館、協定市内事業所を中心に活用が回復してきたものの、それ以外の市内事業所への浸透が図られなかったことから乖離が生じました。

目標の実現に向けた今後の取組

市内事業所に対し、本市が勧める健康経営支援の取組と合わせ、クアオルト講座の活用について訪問による説明を行います。

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくれます」
2-1 健康

施策

2-1-2 地域医療体制の維持

創生総合戦略

4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

方針

広域連携を図りながら、地域医療体制を維持していきます。

目標

1 市内医療体制の維持確保

上山市医師会及び救急告示病院の協力を得ながら平日夜間診療・日曜休日救急当番医、救急医療体制などを確保していきます。また、今後も山元地区の人が受診しやすい環境を守るため、引き続き山元診療所を開設します。また、市内への小児科等開設の可能性を検討していきます。

2 広域連携による医療体制の維持確保

山形連携中枢都市圏の連携事業として休日および夜間における診療体制の連携を今後も行っていくとともに、不足診療や医療機能の相互連携を村山二次保健医療圏の広域的連携で対応します。

実績

1 市内医療体制の維持確保

(1) 平日夜間診療及び日曜休日救急当番医について、上山市医師会へ診療業務を委託し、通常診療時間外の急病時にも安心して診療が受けられるよう救急医療体制を確保するとともに、市報やホームページ、新聞に当番医を掲載し、広く周知しました。また、へき地医療として山元診療所を53日開設し、診療を受けやすい環境づくりを行いました。

2 広域連携による医療体制の維持確保

(1) 山形連携中枢都市圏の連携事業として、山形市休日夜間診療所及び山形市歯科医師会休日救急歯科診療所による休日及び夜間における診療体制の充実を図るとともに、ホームページや市報で利用に関する普及啓発を行いました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
上山市平日夜間急病診療機関及び休日診療受入医療機関数	機関	27	—	—	—
広域連携による休日夜間診療所数	箇所	1	—	—	—

指標の変化に対する分析

上山市医師会との救急当番医に係る診療業務委託や、山形連携中枢都市圏の連携事業を継続したことにより、昨年と同様に、休日及び夜間における急病時の診療体制を維持することができました。

目標の実現に向けた今後の取組

平日夜間診療・日曜休日救急当番医に係る診療業務委託や、山形連携中枢都市圏の連携事業を継続し、地域医療体制の維持を図るとともに、不足医療である小児科等の開設について関係機関と協議を行っていきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	診療所運営費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費
施策	2－1－2 地域医療体制の維持			創生総合戦略	4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

事業概要

山元診療所の管理・運営費であり、診療日時は毎週火曜日の午後2時～5時まで、年間53日開所しています。なお、診療業務は社会医療法人みゆき会病院へ委託して実施しており、本診療所は昭和32年に旧山元村が合併する際に設置を求めて設けられた施設です。

目的

医療機関に通院しにくい環境にある山元地区の高齢者が、診療を受けやすい環境をつくり、高齢者等の健康を守るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		2,602	2,321

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

地域で安心して生活できるよう、診療所を継続的に開設していきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	救急医療対策費	予算科目	01一般会計・04 衛生費・01保健衛生費・01保健衛生総務費
施策	2－1－2 地域医療体制の維持			創生総合戦略	4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

事業概要

救急業務等の円滑な運営を図るため、関係機関、団体との連携を図りながら、夜間や休日など市民が安心して暮らせるための救急医療体制の充実を図ります。

目的

市民が安心して暮らせるよう、夜間や休日の急病時の初期対応が可能な一次医療体制を構築するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	市内医療機関の開業時間外の市民の急病に際し、一次救急を行う当番医体制が構築されている。	休日、平日夜間の当番医を開設している状態	休日、平日夜間の当番医を開設しました。
活動指標	休日当番医委託日数割合	100 %	100 %
	平日夜間当番医委託日数割合	100 %	100 %
事業費（千円）		47,072	46,930

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

平日夜間、休日当番医を継続し、通常診療時間外でも急病時には診察が受けられる救急医療体制を維持していきます。

所属

生涯学習課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくれます」
2-2 スポーツ

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進

創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

方針

生涯にわたり誰もが楽しめるスポーツ活動を推進します。

目標

- 1 誰もが生涯にわたるスポーツや健康づくりに親しむ機会の創出
市民一人ひとりが、生涯を通じて「する」「観る」「支える」スポーツや健康づくりに親しむことができる機会を提供します。
- 2 子どものスポーツ活動の推進
総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団および学校等の地域社会全体が連携・協働し、児童・生徒の体力向上とスポーツの楽しさや喜びを体験できるスポーツ環境の充実を図ります。また、競技力向上を目指すジュニア選手の育成・強化を支援します。
- 3 スポーツ施設の環境整備
市民の誰もが幅広くスポーツ活動を行うことができるよう、公共スポーツ施設等の改修および適正な管理運営に努めます。

実績

- 1 誰もが生涯にわたるスポーツや健康づくりに親しむ機会の創出
 - (1) 「観る」視点でプロスポーツを市民で応援する「市町村応援デー」を、サッカー・バスケットボール・バレーボールでそれぞれ行い、モンテディオ山形では2回、パスラボ山形ワイヴァンズ・アランマーレ山形では1回ずつ開催しました。また、「支える」視点では、スポーツ推進委員の定例会を年11回開催し、縦断駅伝や蔵王坊平クロスカントリー大会等、市のスポーツイベント等を推進いたしました。
- 2 子どものスポーツ活動の推進
 - (1) 委託事業として「市民スポーツ教室」及び「出前スポーツ教室」を計102回行い、816人の参加者でした。前年度の比較では846人から3.5%の減となりました。また、令和6年度は「部活動地域移行」の推進を目的とした、モデル事業を計3回開催し、59人参加となりました。
- 3 スポーツ施設の環境整備
 - (1) 体育文化センターエコーホールの「舞台機構」及び「移動観覧席」の経年劣化による部品交換工事を行いました。また、長年和式であったトイレの洋式化工事を実施しました。その他、廃止となった市民プールの代替として南小学校のプールを夏休み期間の31日間開場し1,464人の利用となりました。

中間アウトカム指標	単位	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度実績	令和 9 年度実績
市総合体育大会及び総合型地域スポーツクラブ開催事業参加者数	人	1,802	—	—	—
公共スポーツ施設市民利用者数	人	192,844	—	—	—

指標の変化に対する分析

市総合体育大会及び総合型スポーツクラブ開催事業については、前年度と比較し、開催数は賃金水準の上昇等から120回から18回減り102回の開催でしたが、参加者数は一回当たりの参加者数が伸びたため、ほぼ横ばいとなりました。

公共スポーツ施設の市民利用者については、今回が初めての集計のため比較できませんが、市外利用者を含む全体の利用者数としては、前年度と比較し各種大会開催が多かったことなどから微増となりました。

目標の実現に向けた今後の取組

誰もが生涯にわたりスポーツや健康づくりに親しむ機会の創出のため、市民がプロスポーツに関われる市町村応援デーや夢クリニックを開催してまいります。

また、スポーツ推進推進委員会定例会を通じ、各種スポーツイベントの開催や運営補助を推進してまいります。

子どものスポーツ活動の推進のため、部活動地域展開に向けた小中学生向けの事業を推進して参ります。

スポーツ施設の環境整備については、安心・安全な施設運営のもと利用者から体育施設を満足して利用してもらうため、施設修繕計画のもと体育施設の設備更新・修繕等を行ってまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	保健体育総務費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・01保健体育総務費
施策	2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員会を開催し地域スポーツの活性化を推進します。また、部活動地域展開に向けた検討を進めるため、総括コーディネーターを配置します。

目的

する・観る・支えるスポーツを推進するため、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供できるようにスポーツ推進審議会を開催し、提言や助言を計画や方向性に反映させ、効率的で効果的な事業を実施するため。また、スポーツ推進委員会及び部活動地域展開検討委員会・分科会において、地域スポーツの活性化を推進し、誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供されている状態	スポーツ推進審議会等を開催している状態	スポーツ推進審議会等を開催し、地域スポーツの活性化を図りました。
活動指標	スポーツ推進審議会の開催数	1 回	2 回
	スポーツ推進委員会の開催数	11 回	11 回
	部活動地域展開検討委員会・分科会の開催数	3 回	4 回
事業費（千円）		4,593	4,149

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

スポーツ推進審議会の開催数に関して、市のスポーツ推進計画の策定について検討する必要があり2回の開催となりました。

目標の実現に向けた今後の取組

スポーツ推進審議会やスポーツ推進委員会、部活動地域展開検討委員会・分科会を通じ、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供していきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

競技スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

上山市スポーツ協会に委託し競技力向上に努めます。

目的

ジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図り、全国クラスの選手育成を目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	選手、指導者ともに育成が図られ全国大会に出場している状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できるよう環境整備を行いました。
活動指標	指導者講習会を含めた競技力向上委員会の開催回数	5 回	3 回
	強化指定競技団体数	11 団体	11 団体
事業費（千円）		2,820	2,820

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

競技力向上委員会の開催ですが、当初3回の開催を想定をしていましたが内容を精査し1回のみ開催としました。

目標の実現に向けた今後の取組

指導者の育成や各スポーツ団体への支援を通じ、部活動地域展開を中心にスポーツ環境が大きく変化する中、様々なスポーツを行える環境整備を整えていきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課 事業 体育施設費 予算科目 01一般会計・10 教育費・06保健体育費・03体育施設費

施策 2－2－1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 創生総合戦略 該当なし

事業概要

市内公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより、地域のスポーツ施設の充実を図ります。

目的

障がいの有無にかかわらず全ての市民が安心してスポーツ活動を行えるよう、公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより、地域のスポーツ施設の充実を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標 活動指標			
	事業費（千円）	139,715	135,713

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公共施設総合管理計画に沿いながら施設の維持・管理に努めスポーツ活動の充実を図ります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

- （１）蔵王坊平アスリートヴィレッジ開発整備に係る課題の調査、研究を行うとともに、関係機関、団体等との連携を図り、もって計画構想を推進し、地域経済の活性化への貢献を目指します。
- （２）ＺＡＯたいらぐら、クロスカントリーコース、グリーングラウンド、猿倉イベントパークなどの蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営するとともに、合宿利用者の利便性向上のため必要な備品を整備します。

目的

- ①ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（高地トレーニング）施設として指定を継続させながら、リハビリ施設を加えた蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設の利用促進や2025年東京世界陸上競技選手権大会等の国際大会の事前合宿誘致に取り組むことにより、本市におけるスポーツツーリズムとして交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。
- ②蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営し、本市におけるスポーツツーリズムとしての交流人口拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定が継続され、ジュニアからトップアスリートまで幅広く利用されている状態。 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、幅広く右肩上がりで利用されている状態。	NTC指定が継続され、合宿補助金が活用されている状態。 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、利用されている状態。	施設が適正に管理・運営され、NTCの指定が2028年ロスアンゼルスオリンピックまで指定継続されました。
活動指標	トレーニング機器及び施設の更新件数	1 回	1 回
	ナショナルレベル利用活動日数	190 日	194 日
事業費（千円）		39,899	36,645

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

引続き、施設を適正に管理・運営し、2025世界陸上東京大会の事前合宿受入れ等に取り組みながら国際的にも認められる施設を目指します。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	スポーツ振興事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

各団体に委託や補助を行い、スポーツに親しむ機会の創出や競技力向上のための大会を開催します。

目的

市民がスポーツに親しむことのできる機会を提供するとともにジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できるよう機会の提供と環境整備を行いました。
活動指標	大会開催件数	1 件	1 件
	負担金補助金交付大会件数	13 件	8 件
事業費（千円）		15,072	14,588

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

冬季大会で雪の状況等が影響し開催できなかった大会が複数生じたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

各種大会について改めて精査し、適切に負担金・補助金を交付し各種大会を開催支援し、市内のスポーツイベントを盛り上げていきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

生涯スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

本市における各種大会開催は競技力向上だけではなく、関わった全ての人の連携・協働によりスポーツ活動の推進を図るとともに、宿泊を伴う大会を中心に開催することで本市ツーリズムの推進を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	「する」「観る」「支える」スポーツへのそれぞれの関わりを持ちながら大会に参加している状態	「する」「観る」「支える」スポーツへの参加がバランスよく整っている状態	「する」「観る」「支える」でスポーツに関わる環境を提供するため、各種大会の主催・共催等を行いました。
活動指標	大会開催件数	4 件	4 件
	スポーツ教室開催回数	130 回	102 回
事業費（千円）		3,660	3,660

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

賃金水準の上昇等の影響から講師謝礼単価も上昇し、教室開催回数が減少しました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、各種大会を主催・共催等支援を行いながらスポーツに関わる環境づくりに努めてまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

スポーツ団体等育成費

予算科目

01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の支援に努め、専門部会及び指導者研修会を開催しスポーツインテグリティ（誠実性、健全性、高潔性）の確保に努めました。
活動指標	専門部会開催回数	3 回	3 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回
事業費（千円）		9,097	9,097

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、スポーツ団体を継続的に支援し、各専門部会及び指導者研修会等を行いながらスポーツにおける安心・安全の確保に努めてまいります。

所属

生涯学習課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくれます」
2-2 スポーツ

施策

2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

方針

スポーツを通じた地域活性化を推進します。

目標

1 スポーツを通じた交流の促進

市民がスポーツを通して交流を深め、相互に連携を図り活動することは、地域に一体感を生み出します。そのため、各種大会やスポーツイベント等の開催を通して交流人口の拡大を図ります。また、合宿、スポーツイベントで訪れるトップアスリートとの交流の機会を設け、選手のレベルアップにつなげるなど地域スポーツの振興を図ります。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

施設の利用促進を図り、アスリートの育成とスポーツを通じた地域経済活性化への貢献を目指すとともに、T O K Y O 2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿受入のノウハウを基に、2025世界陸上東京大会などでの海外からの事前合宿受入を積極的に取り組み、国際的にも利用してもらえる施設を目指します。

実績

1 スポーツを通じた交流の促進

(1) 市民がスポーツを通じて交流を深めるため、蔵王坊平クロスカントリー大会及びツール・ド・ラ・フランス大会、市民スポーツフェスティバルなどの大会を開催しました。また、ツール・ド・ラ・フランス大会においては、持続可能な大会運営の観点から、期間型のイベント、ライドア라운드編として初開催し、478名の参加登録がありました。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

(1) 蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業では、新たな利用促進を図るため、N T C対象者以外の方にも広く、医・科学サポートが受けられるよう補助事業を創設し効果的に準高地トレーニングを行える環境づくりに努め18団体の利用がありました。また、トップアスリートとの交流事業については2回開催し、トップアスリートと市内ジュニアアスリートの交流を設けることにより、競技力向上はもちろん、子どもたちに、スポーツの楽しさや大きな夢・希望を育む機会となりました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
地域の子ども達との交流事業参加者数	人	177	—	—	—
蔵王坊平アスリートヴィレッジ市民利用者数	人	1,808	—	—	—

指標の変化に対する分析

トップアスリートと地域の子ども達との交流事業については、前年度を超える参加があり、子ども達からのニーズが高い結果となりました。アスリートヴィレッジの市民利用者数は、今回初めて集計となったため前年度と比較はできませんが、市外利用者を含む全体の利用者数は、前年度の冬季国民スポーツ大会が開催された影響などから減少しました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、様々なスポーツ大会等を通して関係人口の拡大を図っていくとともに、蔵王坊平アスリートヴィレッジを国内問わず国際的にも認められる施設として充実できるよう関係団体等と連携を強化してまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

- （１）蔵王坊平アスリートヴィレッジ開発整備に係る課題の調査、研究を行うとともに、関係機関、団体等との連携を図り、もって計画構想を推進し、地域経済の活性化への貢献を目指します。
- （２）ＺＡＯたいらぐら、クロスカントリーコース、グリーングラウンド、猿倉イベントパークなどの蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営するとともに、合宿利用者の利便性向上のため必要な備品を整備します。

目的

- ①ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（高地トレーニング）施設として指定を継続させながら、リハビリ施設を加えた蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設の利用促進や2025年東京世界陸上競技選手権大会等の国際大会の事前合宿誘致に取り組むことにより、本市におけるスポーツツーリズムとして交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。
- ②蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営し、本市におけるスポーツツーリズムとしての交流人口拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定が継続され、ジュニアからトップアスリートまで幅広く利用されている状態。 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、幅広く右肩上がりで利用されている状態。	NTC指定が継続され、合宿補助金が活用されている状態。 蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、利用されている状態。	施設が適正に管理・運営され、NTCの指定が2028年ロスアンゼルスオリンピックまで指定継続されました。
活動指標	トレーニング機器及び施設の更新件数	1 回	1 回
	ナショナルレベル利用活動日数	190 日	194 日
事業費（千円）		39,899	36,645

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

引続き、施設を適正に管理・運営し、2025世界陸上東京大会の事前合宿受入れ等に取り組みながら国際的にも認められる施設を目指します。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

各団体に委託や補助を行い、スポーツに親しむ機会の創出や競技力向上のための大会を開催します。

目的

市民がスポーツに親しむことのできる機会を提供するとともにジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できるよう機会の提供と環境整備を行いました。
活動指標	大会開催件数	1 件	1 件
	負担金補助金交付大会件数	13 件	8 件
事業費（千円）		15,072	14,588

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

冬季大会で雪の状況等が影響し開催できなかった大会が複数生じたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

各種大会について改めて精査し、適切に負担金・補助金を交付し各種大会を開催支援し、市内のスポーツイベントを盛り上げていきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

競技スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

上山市スポーツ協会に委託し競技力向上に努めます。

目的

ジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図り、全国クラスの選手育成を目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	選手、指導者ともに育成が図られ全国大会に出場している状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できるよう環境整備を行いました。
	指導者講習会を含めた競技力向上委員会の開催回数	5 回	3 回
活動指標	強化指定競技団体数	11 団体	11 団体
事業費（千円）		2,820	2,820

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

競技力向上委員会の開催ですが、当初3回の開催を想定をしていましたが内容を精査し1回のみ開催としました。

目標の実現に向けた今後の取組

指導者の育成や各スポーツ団体への支援を通じ、部活動地域展開を中心にスポーツ環境が大きく変化する中、様々なスポーツを行える環境整備を整えていきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

生涯スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

本市における各種大会開催は競技力向上だけではなく、関わった全ての人の連携・協働によりスポーツ活動の推進を図るとともに、宿泊を伴う大会を中心に開催することで本市ツーリズムの推進を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	「する」「観る」「支える」スポーツへのそれぞれの関わりを持ちながら大会に参加している状態	「する」「観る」「支える」スポーツへの参加がバランスよく整っている状態	「する」「観る」「支える」でスポーツに関わる環境を提供するため、各種大会の主催・共催等を行いました。
活動指標	大会開催件数	4 件	4 件
	スポーツ教室開催回数	130 回	102 回
事業費（千円）		3,660	3,660

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

賃金水準の上昇等の影響から講師謝礼単価も上昇し、教室開催回数が減少しました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、各種大会を主催・共催等支援を行いながらスポーツに関わる環境づくりに努めてまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

スポーツ団体等育成費

予算科目

01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の支援に努め、専門部会及び指導者研修会を開催しスポーツインテグリティ（誠実性、健全性、高潔性）の確保に努めました。
活動指標	専門部会開催回数	3 回	3 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回
事業費（千円）		9,097	9,097

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、スポーツ団体を継続的に支援し、各専門部会及び指導者研修会等を行いながらスポーツにおける安心・安全の確保に努めてまいります。

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくれます」
2-3 介護予防

施策

2-3-1 地域支援事業の充実

創生総合戦略 該当なし

方針

介護予防事業や認知症施策の充実、地域での支え合いの仕組みづくりの構築に向けて取り組みます。

目標

1 介護予防の充実

地域支援事業における一般介護予防事業をはじめ、いつまでも元気に過ごせるよう社会参加を含めた介護予防のさらなる充実に努め、認定者数の抑制に繋がります。

2 認知症施策の充実

認知症基本法が成立し、共生社会の実現に向けて、国を挙げて取り組んでいくことが求められています。そのため、認知症地域支援推進員と連携し、認知症の人が安心して暮らせる地域づくりを進めるとともに、認知症予防等の様々な取組を充実させます。

3 地域での支え合い活動の充実

いつまでも住み慣れた地域で過ごしていくために、お互いに助け合いながら、通路除雪やごみ出し等の日常生活支援を行う仕組みづくりが求められています。そのため、生活支援コーディネーターが中心となって、元気な高齢者等の地域人材とのマッチングを行うなど、支え合い活動を充実させます。

実績

1 介護予防の充実

(1) 「運動をする会」(年間150回。延3,320人)や「元気塾」(年間10回。延67人)を開催する等、介護予防の取組を実施しました。また、「百歳体操」(43団体。住民主体で週1回実施)の実施地区に保健師等が定期的に訪問する等の支援を行いました。

2 認知症施策の充実

(1) 認知症地域支援員を配置し、認知症予防教室等の事業を実施しました。また、認知症初期集中支援チームを設置し、要介護認定を受けていない段階での介入を行い、医療や介護等の必要な支援につなげました。

3 地域での支え合い活動の充実

(1) 地域で実施するサロン活動等に対する支援を行うとともに、「介護予防・生活支援サポーター養成講座」等を開催し、担い手育成を実施しました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
生活支援サポーター数	人	10	—	—	—
要介護認定率	%	20.3	—	—	—

指標の変化に対する分析

介護予防・生活支援サポーター養成講座の受講者17名のうちサポーター登録者の人数は家族の介護や就労状況等の理由により登録できなかった方を除いた10名という高い割合での登録となりました。

また、介護認定率に係る本市の特徴として、福祉有償運送サービスを利用するために要介護認定を受ける人が多くなっています。

目標の実現に向けた今後の取組

介護予防・生活支援サポーター養成講座の受講者を増加するための取組はもとより、確実に登録してもらえるよう、働きかけます。

また、要介護認定を受けなくとも福祉有償運送サービスを利用できる方法が東南村山地域福祉有償運送運営協議会で可決されたため、制度が施行された際には、これを周知していきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 介護保険利用者負担軽減事業費 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費

施策 2－3－1 地域支援事業の充実 創生総合戦略 該当なし

事業概要

社会福祉法人が実施する利用者負担の軽減に対し、補助を行います。

目的

低所得者の負担軽減を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		1,451	1,451

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

社会福祉法人と連絡調整を行い適正に支出します。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 在宅高齢者支援事業費 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費

施策 2－3－1 地域支援事業の充実 創生総合戦略 該当なし

事業概要

介護保険以外の各種在宅福祉サービス事業を実施します。

目的

在宅での生活を支援するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	在宅での生活が支援された状態	在宅での生活が支援された状態	在宅での生活を支援しました。
活動指標	各種サービスの種類	9 種類	9 種類
事業費（千円）		7,168	4,877

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

生活管理指導事業利用者の長期入所への切り換えにより、利用延べ日数が減少したことや、体調不良によるキャンセル等のため移送サービス利用延べ回数が減少したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

高齢者が在宅で生活するためのサービスメニューの質の向上やわかりやすい周知広報を行います。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 介護保険特別会計繰出金 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費

施策 2－3－1 地域支援事業の充実 創生総合戦略 該当なし

事業概要

介護保険特別会計へ繰り出しを行います。

目的

介護保険事業の実施に対する市負担分を介護保険特別会計に繰り入れるため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		603,447	578,222

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

所属

健康推進課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくります」
2-4 公的医療保険

施策

2-4-1 国民健康保険等の適正な運営

創生総合戦略

4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

方針

予防に重点をおいた保健事業を実施することで、市民の自発的な健康づくりをサポートし、医療費の適正化を図ります。

目標

1 効果的な保健事業の実施

医療費や特定健診等データ分析に基づき、効果的な保健事業を実施し、健康づくりや疾病予防を市民に周知し、医療費の抑制を図ります。

また、国民健康保険における特定健康診査や後期高齢者医療における健康診査の受診率向上を図るため、わかりやすい受診勧奨通知や自己負担の無料化を行います。

2 ジェネリック医薬品利用率の向上

ジェネリック医薬品の利用を促進することで、市民の自己負担の軽減および医療費抑制を図ります。また、利用率向上のため、ジェネリック利用差額通知等の啓発を行います。

実績

1 効果的な保健事業の実施

(1) 被保険者の健康増進のため、上山型温泉クアオルト事業を取り入れた健康講座をはじめとした各種健康づくり事業、人間ドック等を実施しました。また、生活習慣病を中心とした疾病予防に向けて、メタボリックシンドロームの該当者や予備軍を減少させるため、特定健康診査、特定保健指導を無料で実施しました。未受診者に対しては、個別に受診勧奨の通知を送付しました。

2 ジェネリック医薬品利用率の向上

(1) レセプト点検により医療費適正化を推進し、医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知による医療費削減の取組や適正受診の啓発を行うことにより、国保事業への理解と協力を得ながら事業の推進をしました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
特定健診受診勧奨者の受診率	%	50	—	—	—
ジェネリック医薬品利用率	%	88	—	—	—

指標の変化に対する分析

特定健康診査については、受診率を向上させるための県モデル事業の取組や、専門職による疾病の早期発見・治療を目指した受診勧奨もあり、初めて50%に達しました。ジェネリック医薬品利用率については、国の目標値80%は超えていますが、県の平均の89%には及びませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

特定健康診査受診率を向上させるため、未受診者の傾向等を分析し、積極的に受診勧奨を行います。また、受診済者には健康年齢通知を発送し、自身の健康への関心を深めてもらうきっかけづくりや、医療費適正化の推進、医療費削減の取組も継続してまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 健康推進課 事業 国民健康保険特別会計繰出金 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費

施策 2－4－1 国民健康保険等の適正な運営 創生総合戦略 該当なし

事業概要

国民健康保険制度により、国民健康保険特別会計へ繰り出します。

（１）国民健康保険基盤安定化分 171,227千円 （２）職員給与等 43,510千円 （３）出産育児一時金等 6,000千円 （４）財政安定化分 29,703千円
（５）事務費分 17,671千円 （６）産前産後保険料繰入金 40千円

目的

国民健康保険制度に基づき、一般会計より適正な繰り出しを行うため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		268,151	266,423

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	後期高齢者医療事業費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費
施策	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営			創生総合戦略	該当なし

事業概要

後期高齢者の療養給付費を山形県後期高齢者医療広域連合に負担金として支払います。

目的

後期高齢者の療養給付費を山形県後期高齢者医療広域連合に負担金として支払い、適正な運営を維持するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		468,170	458,520

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	後期高齢者医療特別会計繰出金	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費
施策	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営			創生総合戦略	該当なし

事業概要

後期高齢者医療制度により、後期高齢者医療特別会計へ繰出をします。

- （１）基盤安定繰出金 124,112,532円 国の制度による低所得者への保険料軽減措置に伴う県及び市町村の財源補填（県3/4、市1/4の負担。金額は広域連合積算）
- （２）事務費繰出金 22,793,863円 均等割10%+高齢者人口割45%+人口割45%（金額は広域連合積算）
- （３）その他繰出金 8,437,000円

目的

後期高齢者医療制度に基づき、一般会計より適正な繰り出しを行うため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		155,344	142,947

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	特定健康診査等事業費	予算科目	02国民健康保険特別会計・05 保健事業費・01特定健康診査等事業費・01特定健康診査等事業費
施策	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営			創生総合戦略	5 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 市民の健康づくりの推進

事業概要

国民健康保険被保険者に特定健康診査や人間ドックを実施し、対象者に対し特定保健指導を行います。

- （１）対象者数 ア 特定健康診査 3,200人 イ 人間ドック1,500人（40歳以上の被保険者、ドックも含めて60%の見込数）
- （２）特定保健指導 ア 動機付け支援300人 イ 積極的支援70人
- （３）平成26年度より特定健康診査の自己負担の無料化を実施

目的

国民健康保険被保険者へ特定健康診査や人間ドックを実施し、健康状態を維持し、重症化を予防するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	特定健康診査・特定保健指導の実施者が増加している状態	事業の必要性を認識し、健康を維持する状態	市民が特定健康診査を受診し、必要な特定保健指導を受けました。
活動指標	特定健康診査受診者数	2,750 人	2,194 人
事業費（千円）		68,345	46,934

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費は対象者の60%程度を計上しています。被保険者数が減少しているため、受診者数も減少していますが、受診率は1%増の50%となりました。また、未受診者の多くは医療機関に通院していることがわかりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、受診勧奨事業を民間事業者に委託しながら、より効果的な取組を実施するとともに、通院歴のある未受診者については、県が実施しているモデル事業の「みなし健診」に先進的に取り組むなどし、受診率の向上を図ります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	健康推進課	事業	健康づくり推進事業費	予算科目	02国民健康保険特別会計・05 保健事業費・02保健事業費・01保健衛生普及費
施策	2－4－1 国民健康保険等の適正な運営			創生総合戦略	4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 健康づくりを支援する環境整備

事業概要

被保険者に対し、保健指導や健康教育を実施し、市民の健康づくりを促進します。

目的

予防に重点をおいた保健指導や健康教育を行い、自発的な健康づくりを促し、医療費の適正化を図るため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	健康づくり事業による、市民の健康づくり意識の高揚及び参加者が増加している状態	市民が健康づくりに関心が増す状態	市民が健康づくり事業に参加して、意識の高揚が図られました。
活動指標	医療費通知送付対象月数	12 月	12 月
事業費（千円）		12,204	9,789

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、健康づくり教室等気軽に参加できる事業を開催・周知するとともに、ジェネリック薬品差額通知などにより医療費に対する関心を深めていきます。

令和6年度 主要施策の成果説明書

所属

福祉課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくります」
2-5 地域福祉

施策

2-5-1 地域で支え合う社会の実現

創生総合戦略 該当無し

方針

市民による多様な地域福祉活動が実践されるよう、福祉に対する理解を高めながら関係団体との連携を強化します。

目標

1 市民が安心して相談できる環境づくり

民生委員・児童委員の研修会を開催するなど、行政と住民とのつなぎ役である民生委員・児童委員のさらなる知識の向上を図ることで、市民にとって、安心して相談できる環境づくりを進めます。

2 福祉関係団体の連携強化と支え合う社会の実現

福祉大会等を通して、社会福祉協議会、更生保護団体、結婚サポーター、福祉施設等と連携を強化し、地域で支え合う社会の実現に向けた意識を高めます。

実績

1 市民が安心して相談できる環境づくり

(1) 市主催全体研修会を2回開催し委員の知識を深めるとともに、欠員が生じている地区会に民生児童委員の活動について説明を行いました。

2 福祉関係団体の連携強化と支え合う社会の実現

(1) 社会福祉協議会へ運営事業補助金を交付し福祉事業の推進を支援しました。また、福祉大会や戦没者追悼式典を通して、社会福祉協議会、身体障がい者福祉協会、福祉施設等と連携を強化し、市民の福祉に関する意識を高めました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
民生委員・児童委員を対象とした研修会の参加者割合	%	83	—	—	—
福祉関係大会等の参加者数	人	230	—	—	—

指標の変化に対する分析

参加者について、令和5年度と比べて5%ほど増加しました。コロナ禍において活動が制限されていたものが徐々に元の生活に戻りつつあるため、ゆるやかな増加傾向になったことが予想されます。

目標の実現に向けた今後の取組

社会福祉協議会の福祉事業を支援するとともに、関係団体との連携を強化し、市民による多様な地域福祉活動に関する理解を高められるよう、福祉大会等の開催を推進します。また、民生児童委員が円滑に活動できるよう支援します。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	社会福祉関係団体助成費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費
施策	2－5－1 地域で支え合う福祉の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

被害者支援センターやまがたに負担金を交付します。県更生保護事業協会賛助金、社会福祉協議会運営及び事業補助、寿荘改修工事補助、市内社会福祉関係団体（遺族会、更生保護女性会、保護司会、理容組合）への補助金を交付します。

目的

福祉関係団体の連携強化と福祉意識の向上のため

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	福祉関係団体の活動が促進されている状態	福祉関係団体の活動が促進されている状態	福祉関係団体に補助金を交付し、活動を支援しました。
活動指標	補助をしている福祉団体数	6 団体	6 団体
事業費（千円）		34,356	34,319

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

市民の福祉意識を向上させるため福祉関係団体の活動を促進し、補助金交付を適正に実施します。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 福祉課 事業 社会福祉総務費 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費

施策 2－5－1 地域で支え合う社会の実現 創生総合戦略 該当なし

事業概要

福祉大会を実施します。戦没者追悼式、福祉バスの運行の委託を行います。出会いから結婚に至るまでの継続的な支援を行なうための下記の事業を実施します。

- （１）上山市結婚サポーター（仲人）の活動支援
- （２）やまがたハッピーサポートセンターとの連携（企業間独身交流等）
- （３）結婚新生活支援事業

目的

社会福祉を推進し、地域で支え合う福祉の実現を目指すため。
少子化対策として、本市の未婚化・晩婚化を改善し、結婚を応援する機運の醸成と結婚につながる出会いの場を創出するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	福祉関係大会に多くの市民が参加するよう、実行委員会を開催し内容を検討している状態 結婚支援に携わる個人・団体の活動が盛んになっている状態	福祉関係大会実行委員会を開催し、個人・団体の活動が盛んになっている状態	結婚支援に携わる個人・団体の活動（お見合いの設定・イベントの開催）が盛んになりました。 福祉関係大会実行委員会を開催し、上山市戦没者追悼式には約100人、また上山市福祉大会については、約130人が来場しました。
活動指標	福祉関係大会実行委員会の開催数	4 回	1 回
	結婚サポーター情報交換会開催回数	12 回	12 回
事業費（千円）		10,102	7,694

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

福祉大会実行委員会は、事前にアンケートを実施し意見集約を行った上で開催したことにより、1回で十分だったためです。事業費は、結婚新生活支援事業の申請者が、予想よりも下回ったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

やまがたハッピーサポートセンター、結婚サポーターと連携し、結婚を望む方の支援を行います。関係機関と連携しながら、参加しやすい福祉関係大会を開催していきます。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 福祉課 事業 民生委員・児童委員活動費 予算科目 01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費

施策 2－5－1 地域で支え合う社会の実現 創生総合戦略 該当なし

事業概要

民生委員・児童委員の活動支援のため下記の事業を実施します。

- （１）活動費及び連合協議会運営補助金を交付（県委託金）
- （２）欠員補充のための民生委員推薦会の開催
- （３）民生委員・児童委員の資質向上のための研修会を開催

目的

社会福祉を推進し、地域で支え合う福祉の実現を目指すため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	民生委員・児童委員の地域における相談等の活動が促進されている状態	民生委員・児童委員の相談活動が促進されている状態	民生委員・児童委員の相談活動が促進されました。
活動指標	民生委員推薦会の開催回数	2 回	1 回
	民生委員・児童委員全員対象研修会の開催回数	2 回	2 回
事業費（千円）		7,335	7,058

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

民生委員・児童委員の欠員地区について推薦がなく、民生委員推薦会を実施する必要がなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

活動費及び連合協議会運営補助金を交付するとともに、資質向上のための研修会を開催し、民生委員・児童委員が円滑に地域での相談活動等を行えるよう支援します。また、一斉改選後の業務が円滑に進められるよう支援します。

所属

福祉課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくれます」
2-6 高齢者福祉

施策

2-6-1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現

創生総合戦略 4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 高齢者の生きがいをづくりの推進

方針

高齢者が自分の知識や技術を活かしながら生きがいを持って活動・交流できる場を充実させ、ひとり暮らし高齢者等の孤独・孤立感を緩和し、安全・安心に暮らせる社会を推進します。

目標

1 高齢者の就労とボランティア活動の支援

高齢者の知識や経験を活かせる就労やボランティア活動を支援して、高齢者の社会参加や交流の場を提供します。

2 高齢者の安心な暮らしの支援

高齢者の孤独・孤立感を感じることなく地域で安全・安心な暮らしを続けていくため、配食・安心見守りサービス事業等の実施など、地域近隣との交流を継続できる取組を支援していきます。

実績

1 高齢者の就労とボランティア活動の支援

(1) シルバー人材センターに補助金を交付して活動を支援し、生きがい就労を促進しました。また、高齢者サロンの参加については、令和6年度よりSNS機能を使いイベント等の周知を図りました。

2 高齢者の安心な暮らしの支援

(1) 社会福祉協議会、シルバー人材センターと連携し、高齢者の見守り・配食サービスを実施するとともに、関係機関や協力団体等による見守りネットワーク等により、高齢者が安全・安心に暮らすための支援を進めました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
高齢者サロン参加者数	人	4,354	—	—	—
配食・見守りサービス利用者数	人	89	—	—	—

指標の変化に対する分析

コロナ禍において活動が制限されていたものが徐々に元の生活に戻りつつあるため、増加傾向になったことが予想されます。配食サービスについては、申込数よりも施設入所や死亡による減が多いためです。

目標の実現に向けた今後の取組

元気な高齢者の交流と生きがいを持てる場所としてのシルバー人材センターの活動を支援します。常設高齢者サロンについては、魅力あるイベントの実施や周知に努め参加者の増加を図ります。また、関係機関や民生児童委員等に安心見守りサービス利用の支援体制や効果を説明して利用を促す働きかけを行います。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

市民生活課

事業

国民年金事務費

予算科目

01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・04国民年金費

施策

2－6－1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現

創生総合戦略

該当なし

事業概要

来庁者への適切な年金情報を提供するほか、市報・ホームページを活用し国民年金制度を周知します。また、年金事務所と連携して収納率向上を図ります。

目的

市民への年金制度周知を強め、国民年金の財源である年金保険料の収納率向上により老後の健全な生活基盤の確保に資するため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		227	224

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き市報やホームページで情報提供を行い、受給資格取得手続きのため制度案内を行ってまいります。

令和6年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	高齢者福祉事業費	予算科目	01一般会計・03 民生費・01社会福祉費・03高齢者福祉費
施策	2－6－1 高齢者の生きがいと安心な暮らしの実現			創生総合戦略	4 かみのやま「住んでよし」プロジェクト 誰もが快適に住み続けられる環境づくり 高齢者の生きがいがいづくりの推進

事業概要

シルバー人材センターや老人クラブ、地区敬老事業などへの活動支援と、老人ホーム入所措置（高齢者虐待による入所を含む）を行います。

目的

高齢者の生きがいのための活動の場を充実し、生涯住み慣れた地域で安全・安心な暮らしができるようにするため。

区分		令和6年度予算	令和6年度実績
目標	高齢者が生きがいを持ちながら、安全・安心に暮らしている状態	高齢者が生きがいを持ちながら、安全・安心に暮らしている状態	各団体へ補助金を交付し活動を支援しました。また、措置申出者の入所を進めるとともに、関係機関と連携し速やかに高齢者虐待からの保護入所を行い安全・安心な暮らしを確保しました。
活動指標	老人クラブの会員数	600 人	425 人
	養護老人ホーム入所者数	50 人	49 人
事業費（千円）		124,324	119,962

理由 ※令和6年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

高齢者の就労・生きがいの場となる活動を支援するとともに、関係機関と連携し、高齢者の社会参加の促進および安全の確保を図ります。